

CASBEE[®]広島

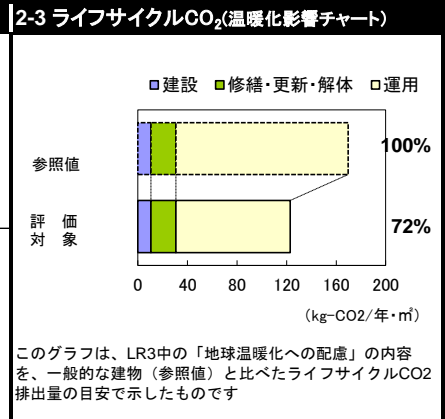
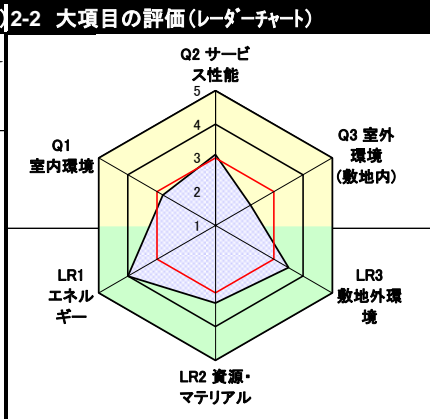
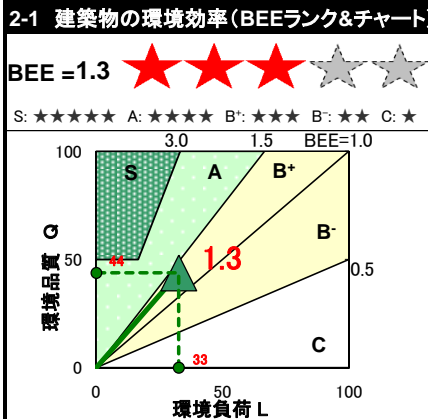
(2010年ver. 1)

評価結果

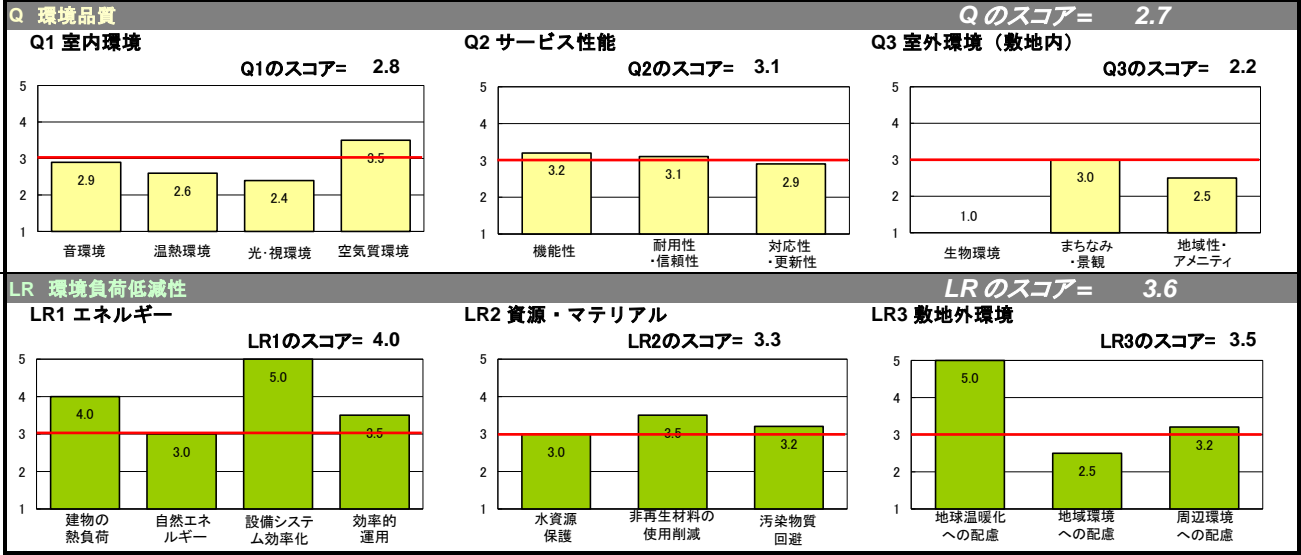
■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	総合病院福島生協病院	階数	地上8F
建設地	広島市西区福島町1丁目24番1~4、	構造	S造
用途地域	商業地域、第2種住居地域	平均居住人員	334 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年3月 予定	評価の実施日	2013年8月23日
敷地面積	3,039 m ²	作成者	㈱TDC 小室 泰介
建築面積	2,052 m ²	確認日	2013年8月23日
延床面積	10,660 m ²	確認者	㈱TDC 鈴木 忠良



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.4

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.9	スコア = 1.6	スコア = 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 外皮に断熱材を使用 / 特になし / LED照明の採用 / 中央監視設備により、受変電設備の各電灯盤・動力盤毎に計測できる設備を設けている。 / OAフロア / 設備の高効率化	設計の計画上特段に配慮した事項 緑地を設けることで良好な景観を形成している。 / 適切な量の駐車場、駐輪場を設置	設計の計画上特段に配慮した事項 耐用年数の長い配管材を使用 / 特になし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される